

令和

8

年度

年間授業計画

教科

芸術

科目

音楽Ⅱ

教科:

芸術

科目:

音楽Ⅱ

単位数:

2

単位

対象学年組:

第 2 学年

使用教科書:

音楽Ⅱ Tutti plus(教育出版)

教科	芸術	の目標:
【知識及び技能】	表現及び鑑賞の活動を通して得た知識を応用しながら理解を深め、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅱ	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	記 当時 数
			歌	器	創						
1 学 期	単元 1 四季の美しさを感じながら合唱しよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解する。	発声、発音、記号、ハーモニー					様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	歌詞の内容を理解し、どのような表現が適切か考え、楽譜上の記号もふまえ、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。	教科書プリント等					歌詞の内容を理解し、どのような表現が適切か考え、楽譜上の記号もふまえ、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	他者の意見や演奏を聞き、主体的・共同的に歌唱の学習活動に取り組む	パート練習					他者の意見や演奏を聞き、主体的・共同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。				
	単元 2 リコーダーの可能性を探ろう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	12
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解する。	姿勢、音色、指づかい、ハーモニー					様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、それぞれの関わりについて考え、個性豊かに器楽表現をする。	教科書プリント等					音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、それぞれの関わりについて考え、個性豊かに器楽表現をしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	奏法を身に付け高め、アンサンブル活動をすることに関心をもち、主体的・協働的に取り組む。	デジタル楽譜					奏法を身に付け高め、アンサンブル活動をすることに関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				
	単元 3 楽典	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○			次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	音楽理論を通して、音楽の諸要素の働きを理解する。	音名、音階、コードネーム、創作等					音楽理論を通して、音楽の諸要素の働きを理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音楽理論の知識を曲の理解、表現へ繋げる。	教科書プリント等					音楽理論の知識を曲の理解、表現へ繋げようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	読譜力を強化し、積極的に演奏に取り組む。						読譜力を強化し、積極的に演奏に取り組もうとしている。				
	単元 4 日本や世界の音楽・吹奏楽・オーケストラの壮大な響きを感じよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○		○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	各楽器の特徴、世界の諸民族音楽を理解し、楽器の持つ美しさを深く味わって鑑賞する。	歴史的背景、構造					各楽器の特徴、世界の諸民族音楽を理解し、楽器の持つ美しさを深く味わって鑑賞している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらを感受しながら、音楽の良さや美しさを深く味わって聴いている。	教科書プリント等					音色、リズム、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらを感受しながら、音楽の美しさを深く味わって聴いている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	曲想や音楽の構造との関わり、文化的・歴史的背景とのかわりに関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	鑑賞、意見発表など					曲想や音楽の構造との関わり、文化的・歴史的背景とのかわりに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				

令和

8

年度

年間授業計画

教科

芸術

科目

音楽Ⅱ

教科：

芸術

科目：

音楽Ⅱ

単位数：

2

単位

対象学年組：

第 2 学年

使用教科書：

音楽Ⅱ Tutti plus(教育出版)

教科	芸術	の目標：
【知識及び技能】	表現及び鑑賞の活動を通して得た知識を応用しながら理解を深め、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅱ	の目標：
【知識及び技能】	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】		主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
2 学 期	単元 5 曲の持つ魅力をプレゼンしよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深める。	パワーポイント、音楽の諸要素					曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深めている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音楽表現の共通性・固有性について考え、音楽の良さを個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	教科書プリント等					音楽表現の共通性・固有性について考え、音楽の良さを個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	楽曲の持つ特徴に関心を持ち、鑑賞の学習活動に主体的・協働的に取り組む。	PowerPoint					楽曲の持つ特徴に関心を持ち、鑑賞の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。				
	単元 6 ゴスペルを深めよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	グルーヴを感じ、創意工夫を生かした歌唱表現をするために他者との調和を意識して歌う技能を身に付け歌唱で表現する。	グルーヴ、拍子、リズム、ブレス					グルーヴを感じ、創意工夫を生かした歌唱表現をするために他者との調和を意識して歌う技能を身に付け歌唱で表している。表現する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	英語特有のリズム感やグルーヴ感を味わい、曲調に応じて個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	教科書プリント等					英語特有のリズム感やグルーヴ感を味わい、曲調に応じて個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	ゴスペルの特徴や表現上の効果を生かして歌ったりすることに関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	鑑賞					ゴスペルの特徴や表現上の効果を生かして歌ったりすることに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				
	単元 7 楽器の可能性を探ろう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	曲想や音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的背景について理解を深める。	弦・管・打楽器、響き、効果					曲想や音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的背景について理解を深めている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴く。	教科書プリント等					曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴いている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	楽器の構造や発音原理の違いによって生み出される音色に関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	鑑賞					楽器の構造や発音原理の違いによって生み出される音色に関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				
	単元 8 混声四部合唱を美しく響かせよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現する。	発声、発音、音色、響き、ハーモニー					創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらを感じながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	教科書プリント等					音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらを感じながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	他者との調和を意識して歌うことや曲想が作品の作られた背景を理解し、主体的・協働的に取り組む。	鑑賞、意見交換など					他者との調和を意識して歌うことや曲想が作品の作られた背景を理解し、主体的・協働的に取り組もうとしている。				

令和

8

年度

年間授業計画

教科

芸術

科目

音楽Ⅱ

教科:

芸術

科目:

音楽Ⅱ

単位数:

2

単位

対象学年組:

第 2 学年

使用教科書:

音楽Ⅱ Tutti plus(教育出版)

教科	芸術	の目標:
【知識及び技能】	表現及び鑑賞の活動を通して得た知識を応用しながら理解を深め、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅱ	の目標:
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
3 学 期	単元 9 物語と音楽の関わり	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深め、鑑賞や演奏する。	曲想、構造、文脈、総合芸術					曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深め、鑑賞や演奏している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴く。	教科書プリント等					音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴いている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	鑑賞					音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				
	単元 10 ギターアンサンブルを奏でよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	1年間の学習したことを理解し、すべて実践する。	発声、発音、記号、ハーモニー					1年間の学習したことを理解し、すべて実践している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫する。	教科書プリント等					曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	集団における自己の役割を自覚するとともに、企画実施することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	意見交換など					集団における自己の役割を自覚するとともに、企画実施することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				
	単元 11 音楽材の特徴を手掛かりに音楽をつくらう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	2
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	1年間の学習してきた音楽の諸要素を盛り込んで作曲する。	音符・リズム・音色の知識					創意工夫を生かした創作表現をするために反復、変化、対照などの手法を活用して、音楽をつくる技能を創作で表している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、個性豊かに創意工夫する。	教科書プリント等					音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、個性豊かに創意工夫することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	音楽の諸要素を通して作者の考えを理解し、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	創作アプリ					音楽の諸要素を通して作者の考えを理解し、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				
	単元 音楽の鑑賞	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				